

2年 単元1 「化学変化と原子・分子」(36時間完了)

I 単元の中核となる知識:「物質をつくる粒子は原子できており, 原子の組み換えが化学変化である」

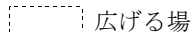
II 単元の見目録

知	: 知識・技能	思	: 思考・判断・表現	態	: 主体的に学習に取り組む態度
知	「化学変化と原子・分子」に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに, それらの観察, 実験などに関する技能を身に付けている。				
思	「化学変化と原子・分子」に関する事物・現象の中に問題を見だし, 中核となる知識や中核となる知識を支える知識, 「化学変化と原子・分子」に関する知識を関係付けて説明している。				
態	「化学変化と原子・分子」に関する事物・現象に進んで関わり, 自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど, 科学的に探究している。				

III 学習の流れと評価計画



主要学習課題



広げる場



深める場

時	学習の流れ	評価基準と評価方法			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
①	<p>【単元の始めの知識体系マップを作成する】</p> <p>「化学変化と原子・分子」について明らかにする。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化と原子・分子に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに, 科学的に探究する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化と原子・分子に関する事物・現象の中に問題を見だし, 中核となる知識や中核となる知識を支える知識, 化学変化と原子・分子に関する知識を関係付けて説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化と原子・分子に関する事物・現象について関わるとともに, 自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど, 科学的に探究している。
②	<p>物質の成り立ちと化学変化について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子 分子 化学式 単体と化合物 化学反応式 <p>《M》</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化と原子・分子に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり, 科学的に探究する技能を身に付けてたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化と原子・分子に関する事物・現象の中に問題を見だし, 中核となる知識や中核となる知識を支える知識, 化学変化と原子・分子に関する知識を関係付けて概ね説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化と原子・分子に関する事物・現象について関わる, または, 自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど, 科学的に探究している。
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
⑨					
⑩					
⑪					
⑫					
⑬					
⑭	<p>硫化について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 鉄と硫黄の化合 銅と硫黄の化合 硫化の利用 <p>《M》</p>				
⑮					
⑯					
⑰	<p>酸化について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 有機物の燃焼 金属の燃焼 穏やかな酸化 酸化の利用 <p>《M》</p>				
⑱					
⑲					
⑳					
㉑					
㉒					
㉓					
㉔	<p>還元について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 酸化銅の還元 酸化鉄の還元 還元の利用 <p>《M》</p>				
㉕					
㉖					
㉗					
㉘	<p>燃焼しているマグネシウムリボンに霧吹きで水をかけると, どうなるのだろうか。</p> <p>【拡散的思考】【収束的思考】</p> <p>《拡M, 収M, 拡・収RM》</p>				
㉙	<p>化学変化と熱の出入りについて探究する。</p>	方法	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 学習プリント パフォーマンステスト 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 学習プリント 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の様子 小テスト 振り返りシート

⑩ ⑪	<ul style="list-style-type: none"> ・熱を発生する化学変化 ・熱を吸収する化学変化 <p style="text-align: right;">《M》</p>			
⑫ ⑬ ⑭	<p>化学変化と物質の質量について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量保存の法則 ・銅を加熱したときの質量の変化 ・マグネシウムを加熱したときの質量の変化 <p style="text-align: right;">《M》</p>			
⑮	<p>水素と酸素を 3 : 1 で混合した気体と 1 : 1 で混合した気体を筒に入れて点火すると、吸い上げる水の高さはどのようになるだろうか。</p> <p style="text-align: center;">【拡散的思考】【収束的思考】 《拡M, 収M, 拡・収RM》</p>			
⑯	<p>【単元の終わりの知識体系マップを作成する】 【単元の始めの知識体系マップと比較する】 《RM》</p>			

2年 単元2 「生物の体のつくりとはたらき」(39時間完了)

I 単元の中核となる知識：「生物の体は細胞でできている。生物は細胞でエネルギーを生み出して、生命を維持している」

II 単元の目標

知	知識・技能	思	思考・判断・表現	態	主体的に学習に取り組む態度
知	「生物の体のつくりとはたらき」に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。				
思	「生物の体のつくりとはたらき」に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、「生物の体のつくりとはたらき」に関する知識を関係付けて説明している。				
態	「生物の体のつくりとはたらき」に関する事物・現象に進んで関わり、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。				

III 学習の流れと評価計画



主要学習課題



広げる場



深める場

時	学 習 の 流 れ	評価規準と評価方法			
		評 価	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①	<p>【単元の始めの知識体系マップを作成する】</p> <p>「生物の体のつくりとはたらき」について明らかにする。</p>	A	・生物の体のつくりとはたらきに関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、科学的に探究する技能を身に付けている。	・生物の体のつくりとはたらきに関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、生物の体のつくりとはたらきに関する知識を関係付けて説明している。	・生物の体のつくりとはたらきに関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
② ③ ④	<p>生物の体をつくっているものについて探究する。</p> <p>・細胞のつくりとはたらき ・顕微鏡の使い方 ・動物細胞と植物細胞の観察</p> <p>《M》</p>	B	・生物の体のつくりとはたらきに関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、科学的に探究する技能を身に付けたりしている。	・生物の体のつくりとはたらきに関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、生物の体のつくりとはたらきに関する知識を関係付けて概ね説明している。	・生物の体のつくりとはたらきに関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
⑤ ⑥	<p>細胞と生物の体について探究する。</p> <p>・単細胞生物と多細胞生物 ・単細胞生物と多細胞生物の観察</p> <p>《M》</p>	方法	・単元テスト ・学習プリント ・パフォーマンステスト ・小テスト	・単元テスト ・学習プリント ・小テスト	・活動の様子 ・小テスト ・振り返りシート
⑦ ⑧ ⑨	<p>根・茎・葉のつくりとはたらきについて探究する。</p> <p>・根・茎・葉のつくりとはたらき</p> <p>《M》</p>				
⑩ ⑪	<p>蒸散について探究する。</p> <p>・蒸散を行う場所 ・蒸散で出入りする物質</p> <p>《M》</p>				
⑫ ⑬ ⑭	<p>光合成について探究する。</p> <p>・光合成を行う場所 ・光合成で出入りする物質</p> <p>《M》</p>				
⑮ ⑯	<p>植物の呼吸について探究する。</p> <p>・植物が呼吸を行う場所 ・植物の呼吸で出入りする物質</p> <p>《M》</p>				
⑰	<p>サツマイモを袋に入れて密封し、暗いところ1教時間おいておくと二酸化炭素濃度はどうなるのだろうか。</p> <p>【拡散的思考】【収束的思考】 《拡M, 収M, 拡・収RM》</p>				
⑱	<p>植物の体のつくりとはたらきについて探究する。</p> <p>・蒸散・光合成・呼吸と生命の維持</p>				

		《M》		
19	20	動物の呼吸について探究するとともに、呼吸における動物と植物の共通点と相違点について探究する。 ・動物（ヒト）の呼吸のしくみと植物の呼吸との共通点と相違点 ・ブタの肺の観察	《M》	
21	22	消化について探究するとともに、消化における動物と植物の共通点と相違点について探究する。		
23	24	・食物に含まれる養分とヒトの消化器官 ・消化酵素のはたらき ・デンプンに対するだ液のはたらきを調べる実験 ・ブタの消化管の観察	《M》	
25	26	吸収について探究するとともに、吸収における動物と植物の共通点と相違点について探究する。		
27		・動物（ヒト）の吸収のしくみと、吸収された養分の細胞での利用 ・柔毛の観察	《M》	
28	29	物質の循環について探究するとともに、物質の循環における動物と植物の共通点と相違点について探究する。		
30		・血管と血液 ・心臓と血液の循環 ・ブタの心臓の観察	《M》	
31	32	排出について探究するとともに、排出における動物と植物の共通点と相違点について探究する。 ・呼吸による二酸化炭素の排出，尿としての不要物の排出	《M》	
33		植物には消化酵素があるのだろうか。 【拡散的思考】【収束的思考】 《拡M，収M，拡・収RM》		
34	35	生物の生命を維持するつくりとはたらきについて探究する。 ・ヒトと魚の生命を維持するつくりとはたらき ・ヒトと植物の生命を維持するつくりとはたらき	《M》	
36	37	動物の行動のしくみについて探究する。		
38		・運動器官 ・感覚器官 ・神経系	《M》	
39		【単元の終わりの知識体系マップを作成する】 【単元の始めの知識体系マップと比較する】《RM》		

2年 単元3 「電流と回路」(16時間完了)

I 単元の中核となる知識：「電流は電圧と抵抗と密接な関係がある」

II 単元の見目標

知：知識・技能 思：思考・判断・表現 態：主体的に学習に取り組む態度

知 「電流と回路」に関する事物・現象に関する情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。

思 「電流と回路」に関する事物・現象の中に問題を見だし、電流と電圧、抵抗の関係についての規則性を見出すとともに、電流と電圧、抵抗に関する情報と関係付けて説明している。

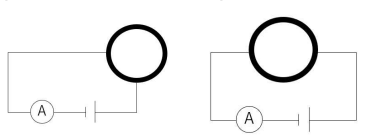
態 「電流と回路」に関する事物・現象に進んで関わり、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。

III 学習の流れと評価計画

主要学習課題

広げる場

深める場

時	学 習 の 流 れ	評価標準と評価方法			
		知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度	
①	<p>【単元の始めの知識体系マップを作成する】</p> <p>「電流と回路」について明らかにする。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> 電流と回路に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、科学的に探究する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流と回路に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、電流と回路に関する知識を関係付けて説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流と回路に関する事物・現象について関わりとともに、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
②	<p>電流について探究する。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> 電流と回路に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、科学的に探究する技能を身に付けたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流と回路に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、電流と回路に関する知識を関係付けて概ね説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流と回路に関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
③	<ul style="list-style-type: none"> 電流と回路 				
④	<ul style="list-style-type: none"> 直列回路と並列回路を流れる電流の規則性 <p>《M》</p>				
⑤	<p>電圧について探究する。</p>				
⑥	<ul style="list-style-type: none"> 直列回路と並列回路にかかる電圧の規則性 <p>《M》</p>	方法	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 学習プリント パフォーマンステスト 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 学習プリント 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の様子 小テスト 振り返りシート
⑦	<p>抵抗について探究する。</p>				
⑧	<ul style="list-style-type: none"> 抵抗と電流や電圧との関係 直列回路と並列回路における抵抗のつながり方と全体の抵抗との大きさの関係 物質の種類による抵抗の大きさの違い <p>《M》</p>				
⑨	<p>エネルギーについて探究する。</p>	方法	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 学習プリント パフォーマンステスト 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 学習プリント 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の様子 小テスト 振り返りシート
⑩	<ul style="list-style-type: none"> 電力と電流や電圧との関係 電力と熱量や電力量との関係 <p>《M》</p>				
⑪	<p>60cmの電熱線を使って①、②の回路をつくった。電源装置の電圧が一定のとき、全体の電流の値が大きいのはどちらか。</p> <p>① ②</p>  <p>【拡散的思考】【収束的思考】 《拡M, 収M, 拡・収RM》</p>	方法	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 学習プリント パフォーマンステスト 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 学習プリント 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の様子 小テスト 振り返りシート
⑫	<p>【単元の終わりの知識体系マップを作成する】</p> <p>【単元の始めの知識体系マップと比較する】</p> <p>《RM》</p>				

2年 単元3 「電流と磁界」(11時間完了)

I 単元の中核となる知識：「電流が流れると、そのまわりに磁界が生じる」

II 単元の見目標

知	知識・技能	思	思考・判断・表現	態	主体的に学習に取り組む態度
知	「電流と磁界」に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。				
思	「電流と磁界」に関する事物・現象の中に問題を見だし、電流や磁界と関連付けて説明するとともに、「電流と磁界」に関する知識同士を関係付けて説明している。				
態	「電流と磁界」に関する事物・現象に進んで関わり、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。				

III 学習の流れと評価計画



主要学習課題



広げる場



深める場

時	学習の流れ	評価規準と評価方法		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪	<p>【単元の始めの知識体系マップを作成する】</p> <p>「電流と磁界」について明らかにする。</p> <p>磁界について知る。 ・磁界のようす</p> <p>電流と磁界について探究する。 ・コイルのまわりの磁界</p> <p>電流が磁界から受ける力について探究する。 ・電流が磁界の中で受ける力</p> <p>電磁誘導と発電について探究する。 ・電磁誘導と発電 ・直流と交流</p> <p>塩化ビニルの筒とアルミニウムの筒にそれぞれネオジム磁石を入れたとき、先にネオジム磁石が落ちてくるのはどちらの筒だろうか。</p> <p>アルミニウムのレールにネオジム磁石の小球を転がしたとき、最後まで転がるだろうか。</p> <p>【単元の終わりの知識体系マップを作成する】 【単元の始めの知識体系マップと比較する】</p>	<p>A</p> <p>・電流と磁界に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、科学的に探究する技能を身に付けている。</p> <p>B</p> <p>・電流と磁界に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解したり、科学的に探究する技能を身に付けたりしている。</p> <p>方法</p> <p>・単元テスト ・学習プリント ・パフォーマンステスト ・小テスト</p>	<p>・電流と磁界に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、電流と磁界に関する知識を関係付けて説明している。</p> <p>・電流と磁界に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、電流と磁界に関する知識を関係付けて概ね説明している。</p> <p>・単元テスト ・学習プリント ・小テスト</p>	<p>・電流と磁界に関する事物・現象について関わり、また、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。</p> <p>・活動の様子 ・小テスト ・振り返りシート</p>
	《M》	《M》	《M》	《M》
	《M》	《M》	《M》	《M》
	《M》	《M》	《M》	《M》
	《M》	《M》	《M》	《M》
	《M》	《M》	《M》	《M》
	《M》	《M》	《M》	《M》
	《M》	《M》	《M》	《M》
	《M》	《M》	《M》	《M》
	《RM》	《RM》	《RM》	《RM》

2年 単元3 「電流の正体」(10時間完了)

I 単元の中核となる知識：「電流は一の電気を帯びた電子の流れである」

II 単元の目標

知：知識・技能 思：思考・判断・表現 態：主体的に学習に取り組む態度

知 「電流の正体」に関する事物・現象に関する情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。

思 「電流の正体」に関する事物・現象の中に問題を見だし、電流と電圧、抵抗の関係についての規則性を見出すとともに、電流と電圧、抵抗に関する情報と関係付けて説明している。

態 「電流の正体」に関する事物・現象に進んで関わり、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。

III 学習の流れと評価計画

主要学習課題

広げる場

深める場

時	学 習 の 流 れ	評価規準と評価方法			
		知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度	
①	<p>【単元の始めの知識体系マップを作成する】</p> <p>電流の正体について明らかにする。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> 電流の正体に関する事物・現象に関する情報や原理・法則を理解するとともに、科学的に探究する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流の正体に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、電流の正体に関する知識を関係付けて説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流の正体に関する事物・現象について関わりとともに、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
②	<p>電気の力について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気の力 静電気が生じる仕組み性 <p>《M》</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> 電流の正体に関する事物・現象に関する情報や原理・法則を理解したり、科学的に探究する技能を身に付けたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流の正体に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、電流の正体に関する知識を関係付けて概ね説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流の正体に関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。
④		<p>電流の正体について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 放電と真空放電 電子の流れと電流の向き <p>《M》</p>			
⑥		<p>放射線について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 放射線の性質 放射線の利用 霧箱 <p>《M》</p>			
⑨	<p>一の電気を帯びた棒をひもでつるしたアルミニウムの棒に近づけるとどうなるだろうか。</p> <p>【拡散的思考】【収束的思考】 《拡M, 収M, 拡・収RM》</p>	方法	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 学習プリント パフォーマンステスト 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト 学習プリント 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の様子 小テスト 振り返りシート
⑩	<p>【単元の終わりの知識体系マップを作成する】</p> <p>【単元の始めの知識体系マップと比較する】</p> <p>《RM》</p>				

2年 単元 「気象のしくみと天気の変化」(28時間完了)

I 単元の中核となる知識：「大気が移動したり、大気の状態が変化したりすると気象現象が起こる」

II 単元の見目録

知：知識・技能 思：思考・判断・表現 態：主体的に学習に取り組む態度

知 「気象のしくみと天気の変化」に関する事物・現象についての情報や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。

思 「気象のしくみと天気の変化」に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、「気象のしくみと天気の変化」に関する知識を関係付けて説明している。

態 「気象のしくみと天気の変化」に関する事物・現象に進んで関わり、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。

III 学習の流れと評価計画

主要学習課題

広げる場

深める場

時	学 習 の 流 れ	評価規準と評価方法			
		評 議	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
①	<p>【単元の始めの知識体系マップを作成する】</p> <p>「気象のしくみと天気の変化」について明らかにする。</p>	A	<p>・気象のしくみと天気の変化に関する情報や原理・法則を理解するとともに、科学的に探究する技能を身に付けている。</p>	<p>・気象のしくみと天気の変化に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、気象のしくみと天気の変化に関する知識を関係付けて説明している。</p>	<p>・気象のしくみと天気の変化に関する事物・現象について関わりとともに、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。</p>
② ③	<p>気象要素について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気象要素と観測方法 ・気象要素と天気の関係 <p>《M》</p>				
④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	<p>気圧について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気圧と圧力 ・高気圧と低気圧の特徴 ・気圧配置と風の関係 <p>《M》</p>	B	<p>・気象のしくみと天気の変化に関する情報や原理・法則を理解したり、科学的に探究する技能を身に付けたりしている。</p>	<p>・気象のしくみと天気の変化に関する事物・現象の中に問題を見だし、中核となる知識や中核となる知識を支える知識、気象のしくみと天気の変化に関する知識を関係付けて概ね説明している。</p>	<p>・気象のしくみと天気の変化に関する事物・現象について関わり、または、自らの学習について見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究している。</p>
⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬	<p>空気中の水蒸気について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・露点 ・湿度 ・飽和水蒸気量 <p>《M》</p>				
⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱	<p>前線について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気団 ・前線 ・前線付近の天気変化 ・前線の通過に伴う気象要素の変化 ・日本付近の大気の動き <p>《M》</p>	方	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・学習プリント ・パフォーマンステスト ・小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・学習プリント ・小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の様子 ・小テスト ・振り返りシート
⑳	<p>天気図と気象観測結果を読み取り、1日の天気の変化とその理由を説明しよう。</p> <p>【拡散的思考】【収束的思考】</p> <p>《拡M, 収M, 拡・収RM》</p>	法			
㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖	<p>日本の気象の特徴について探究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの地上付近の温度 ・季節風 ・日本周辺の気団 ・日本の四季の天気 ・台風 ・海洋の影響 <p>《M》</p>				
㉗	<p>天気図と気象観測結果を読み取り、翌日の天気の変化を予想しよう。また、その</p>				

⑧	理由を説明しよう。 【拡散的思考】【収束的思考】 《拡M, 収M, 拡・収RM》				
	【単元の終わりの知識体系マップを作成する】 【単元の始めの知識体系マップと比較する】 《RM》				